

## がん化学療法看護認定看護師

岡本 知子

化学療法室で、がんの点滴治療を受ける患者さまの看護に従事しています。化学療法とは、いわゆる『抗がん剤』と呼ばれているがん細胞に対して、効果のある薬剤などを使用した、薬物療法のことです。

使用する薬剤は、日々進化をしており、その薬剤を理解するには、専門的な知識が欠かせません。

そのために、治療薬の作用・副作用に対する知識の習得を行い、副作用がある場合には、必要なケアを患者さまに提供していきます。

また、従事する看護師が、安全・確実に点滴を実施するために、点滴投与に関する手順書づくりなども行います。がんの治療法は、疾患によってガイドラインがあり、医師によっては、複数の選択肢を提示されることもあります。患者さまにとっては、この治療法を選択するにあたり、難しく感じ、様々な迷いや不安を持たれます。そのような患者さまの相談役となる事も大切な役割です。

患者さまによっては、入院される方もいますので、その場合には、入院場所の担当看護師と連携をしながら、安心して適切な治療が受けられるようにサポートさせていただきます。